

# ICB講演会リスト(第1回～第65回)

特定非営利活動法人 国際人材創出支援センター <http://icbjapan.org/>

2011年	<p><b>第1回 (4/10)</b> グローバル時代に活躍する人へ</p> <p>第2回 (6/3 ) 国際的な場で働くということ～国際機関での実体験</p> <p>第3回 (7/26) グローバル人材としてのキャリア - 国際機関での経験 -</p> <p>第4回 (8/1) 民間企業から国際機関のトップまでのキャリアパス</p> <p>第5回 (10/1) 日本が直面するグローバル化の課題</p> <p>第6回 (11/19) グローバル社会で活躍するために必要なこと</p> <p>第7回 (12/13) 民間企業から国際機関のトップまでのキャリアパス</p>	<p>川口 順子 (参議院議員・元外務大臣・環境大臣)</p> <p>柏木 茂雄 (慶應義塾大学 大学院教授)</p> <p>関本のりえ (アジア開発銀行スペシャリスト)</p> <p>河合 美宏 (IAIS事務局長)</p> <p>グレン・S・フクシマ (エアバス・ジャパン会長)</p> <p>広瀬 晴子 (元モロッコ特命全権大使、元UNIDO事務局次長)</p> <p>伊東 千秋 (富士通総研 会長)</p>
2012年	<p><b>第8回 (3/10)</b> トリリンガルのすすめ</p> <p>第9回 (4/14) グローバルな活躍のすすめ (**)</p> <p>第10回 (5/25) 日本の「外」で働く～外資系組織の論理と成功の秘訣～</p> <p>第11回 (6/29) グローバルに考える -国際機関での仕事-(*)</p> <p>第12回 (7/27) 夢と二人三脚の歩き方～国際機関でのキャリア体験談</p> <p>第13回 (9/18) 国際化について思うこと</p> <p>第14回 (10/11) 国際ビジネス機関に求められる人材</p> <p>第15回 (11/9) 日本人としての国際人を目指して</p> <p>第16回 (11/30) アジアの中の日本(*)</p> <p>第17回 (12/11) 高まる国際社会での“Civil Society”の存在感</p>	<p>坂東真理子 (昭和女子大学 学長)</p> <p>田中 伸男 (前国際エネルギー機関(IEA)事務局長)</p> <p>上野 公明 (GES代表取締役)</p> <p>玉木林太郎 (OECD 事務次長)、石井菜穂子 (財務省 副財務官)</p> <p>増岡 俊哉 (I F C (国際金融公社) 局長)</p> <p>前原 康宏 (一橋大学国際・公共政策大学院教授、元日本銀行)</p> <p>浅見 唯弘 (BIAC事務局長、元東京銀行)</p> <p>朝比奈一郎 (青山社中筆頭代表)</p> <p>黒田 東彦 (アジア開発銀行 総裁)</p> <p>会津 泉 (多摩大学情報社会学研究所 主任研究員)</p>
2013年	<p><b>第18回 (1/18)</b> アジアを渡り歩いた商社マンの軌跡</p> <p>第19回 (3/6) 日の丸衛星を売り込む!</p> <p>第20回 (4/11) これからの社会で求められる魅力ある人材</p> <p>第21回 (5/13) これからの世界 -日本、そして君たち(*)</p> <p>第22回 (7/10) グローバルな時代に生きる ～多様性を知り自分を知る～</p> <p>第23回 (9/5) スタンフォードでは交渉をどう教えるか</p> <p>第24回 (10/9) 脱出・ガラパゴス</p> <p>第25回 (10/24) プロフェッショナルの仕事</p> <p>第26回 (11/1) 国際社会に必要なコミュニケーション力</p> <p>第27回 (12/11) グローバル時代のキャリア形成：国際機関で働いてみよう!</p>	<p>市村 泰男 (日本貿易会 常務理事)</p> <p>小林 右治 (三菱電機 元通信衛星プロジェクトリーダー)</p> <p>藤田 泰久 (トヨタファイナンス 社長、元東海銀行)</p> <p>藤崎 一郎 (前駐米大使)</p> <p>柏木 茂雄 (慶應義塾大学 大学院商学研究科教授)</p> <p>松村 光章 (NTTドコモ)</p> <p>伊藤 泰彦 (KDDI財団 理事長)</p> <p>鎌田 卓也 (世界銀行ウズベキスタン・カントリー・マネジャー)</p> <p>河合江理子 (京都大学国際高等教育院 教授)</p> <p>深作喜一郎 (慶應義塾大学 特任教授、元OECD, WTO)</p>
2014年	<p><b>第28回 (1/28)</b> グローバル経済において日本人が直面する厳しい選択肢</p> <p>第29回 (3/3) 国際機関を目指す皆さんへ - 国連での仕事を通して</p> <p>第30回 (4/23) アメリカの大学院で成功する方法</p> <p>第31回 (5/9) 国際会議は面白い</p> <p>第32回 (5/21) 外国人弁護士がみた日本：日本への期待と役割</p> <p>第33回 (6/3) 中国にいたから理解できた中国事情</p> <p>第34回 (6/25) 援助の仕事に携わって30年</p> <p>第35回 (7/30) アジアへ、そして華麗なる転身</p> <p>第36回 (9/2) 欧州の生きたダイバーシティ</p> <p>第37回 (10/1) 国際交渉における日本と日本人</p> <p>第38回 (11/4) 外資系メディアで働く 一私の25年近い経験から</p>	<p>Stephen Givens (外国法事務弁護士)</p> <p>松岡 由季 (国連国際防災戦略事務局 [UNISDR] 駐日事務所代表)</p> <p>新谷 優 (法政大学グローバル教養学部 准教授)</p> <p>松平 恒和 (NPO法人 国際人材創出支援センター 理事長)</p> <p>Arthur M Mitchell (外国法事務弁護士)</p> <p>田中 健一 (北京天衛診療所 医師)</p> <p>大海渡桂子 (元UNESCAP事務局次長)</p> <p>千賀 邦夫 (セーブ・ザ・チルドレンジャパン専務理事、元アジア開発銀行局長)</p> <p>栗崎 由子 (Europe Japan Dynamics代表)</p> <p>近藤 勝則 (総務省→APT次長(バンコク))</p> <p>中元三千代 (元フィナンシャルタイムズ東京副支局長)</p>
2015年	<p><b>第39回 (1/27)</b> 教育現場におけるグローバル人材育成の課題</p> <p>第40回 (2/20) 海外駐在の現場から～グローバル社会での活躍を目指して～</p> <p>第41回 (4/1) Leadership Education at HBS(***)</p> <p>第42回 (4/27) 「グローバル人材」の作られ方</p> <p>第43回 (5/19) 外交官の体験：戦争と和平、民族紛争・大規模災害と人道支援</p> <p>第44回 (6/9) グローバル化のなかで日本人として肝心のこと</p> <p>第45回 (7/9) 欧米の論理だけで御しきれない国際ルール～イスラムの世界～</p> <p>第46回 (9/4) 固定概念を捨てる～フィリピンに育てられた5年間～</p> <p>第47回 (10/24) 国際協力の現場</p> <p>第48回 (11/26) 交渉は何のためにおこなうのか</p> <p>第49回 (12/14) 国際人のための教養としての神道</p>	<p>合田 圭介 (東京大学大学院 理学系研究科 教授)</p> <p>梅岡 宏行 (マツダスチール株式会社 社長)</p> <p>佐藤 信雄 (ハーバードビジネススクール日本リサーチセンター長)</p> <p>木原 隆司 (獨協大学経済学部 教授)</p> <p>四宮 信隆 (元駐ポルトガル大使)</p> <p>山崎 良一 (寺子屋相思相考塾 塾長)</p> <p>広瀬 晴子 (元駐モロッコ大使)</p> <p>武藤めぐみ (JICA東南アジア太平洋部次長)</p> <p>倉林 和夫 (元KDD&amp;JICA)</p> <p>竹内 治之 (ゼリア製薬顧問(元常務))</p> <p>中野 貴元 (寺子屋相思相考塾)</p>
2016年	<p>第50回 (1/26) 国際機関での奮闘記ー若手日本人職員が見た国際機関の現場ー</p> <p>第51回 (2/15) スイスについて</p> <p>第52回 (3/24) 世界を相手に働くことの面白さ</p> <p>第53回 (4/19) 私とOECD—『地球は青かった』—</p> <p>第54回 (5/26) 世界に通用するコミュニケーション力とは?</p> <p>第55回 (6/22) 外資系企業でのビジネスキャリア</p> <p>第56回 (7/19) グローバルビジネスの落とし穴</p> <p>第57回 (9/26) アメリカで学んだことで見えてくる日本の政治</p> <p>第58回 (10/26) 国際社会での格闘を通して～国内外での経験を生かしたリーダー論～</p> <p>第59回 (11/18) アジア太平洋地域の現在と将来を地政学的に考える</p> <p>第60回 (12/20) 日本を代表する真のグローバル人材ー白洲次郎ー</p>	<p>井出 穰治 (日本銀行金融機構局)</p> <p>津川 清一 (K D D I)</p> <p>赤阪 清隆 (フォーリンプレスセンター理事長)</p> <p>川本 明 (慶應義塾大学 経済学部特任教授、アスパラントグループ シニアパートナー)</p> <p>沼田 貞昭 (元駐カナダ特命全権大使)</p> <p>三宅 伊智朗 (スタンダード&amp;プアーズ レーティング ジャパン(株)代表取締役社長)</p> <p>川島 和人 (元ブリジストン資金部長、元ブリティッシュ・ヒルズ社長)</p> <p>竹中 治堅 (政策研究大学院大学 教授)</p> <p>尾身 茂 (地域医療機能推進機構(JCHO)理事長、元WHO西太平洋地域事務局長)</p> <p>梅原 克彦 (国際教養大学 アジア地域研究連携機構 教授)</p> <p>松田 健司 (双日ジェクト(株)常勤監査役)</p>
2017年	<p>第61回 (1/20) グローバル人材育成政策と英語教育</p> <p>第62回 (2/17) 企業の海外駐在経験から見たグローバル人材への提言</p> <p>第63回 (5/7) 日本銀行、世界銀行を経て政策に貢献するエコノミストへ</p> <p>第64回 (6/6) 福祉国家スウェーデンの人と社会(国際的視点からの示唆)</p> <p>第65回 (7/18) ダンスは最強の国際言語 ～自ら変化を起こす機会を追い求めて～</p>	<p>鳥飼 玖美子 (立教大学名誉教授)</p> <p>鶴沢 宗文 (KDDI 標準化推進室 副室長)</p> <p>中室 牧子 (慶應義塾大学 総合政策学部 准教授)</p> <p>渡邊 芳樹 (前駐スウェーデン特命全権大使)</p> <p>樋口 知香 (オープンロードアソシエイツ 執行役員)</p>

\* 慶應義塾大学国際センターとの共催

\*\* 早稲田大学国際コミュニケーションセンターとの共催

\*\*\* テンプル大学との共催